

しらねたくみ

僕が白根拓実です！

根羽村の空き家対策



地域おこし協力隊

出身

埼玉県 熊谷市

誕生日

2000年3月22日

根羽村歴

8ヶ月

根羽村の好きなところ

- ・人が優しいところ
- ・時間の流れかた

根羽村でやりたいこと

- ・活動拠点を作る
- ・各情報の案内人

白根拓実の紹介Vol.1

小・中学校と野球をやっていた。高校は1年間バスケットをしましたが続かず。その後ギターとロードバイクを購入して、内と外の娯楽を堪能する、学生生活を過ごしました！

携帯：080-7891-5731

自分の地域がワクワクする、愛着が湧く、暮らしが豊かになるということを軸に活動しています。モノやコトに価値を見出すことが好きです。大学時は、都市計画を軸に学び地元熊谷で空き家を利活用した拠点（太原堂：シェア本屋）を作り、本屋の店主になりました。根羽村でも活動拠点を作るべく、現在若松旅館を利活用する企画をスタートしました。よろしくお願いします！！



インスタ

空き家所有者/利用者の相談対応を！



空き家相談窓口の話

今月の相談窓口では、空き家所有者に向けて空き家状況アンケートの送付をしました。今回アンケートを送付した件数は百二十二件で、現段階（十一月三十日）でのアンケート回答は三十二件となっています。アンケートで、空き家所有者さんの今後の意向をまとめ、空き家利用者への案内へと繋げていく予定です。また、空き家相談会の開催や、空き家を開けしるにしたイベント開催に向けて、空き家対策の活動を行っていきます。十一月に空き家の活用が決まった事例が、2件あります。一件は私自身が空き家をお試しで、片付けをしながら居住するための整備を進めています。もう一件は本格的に空き家の利用が決まった方と、今月に区長さんとの顔合わせをして、今後の活用に向けて動き出しています。

空き家のすすめ

Vol.6
2023.12.1

空き家を開ける（旧・若松旅館）



「空き家を開けるプロジェクト」実際に私が空き家を活用する第一号物件として、下町地区のご理解を得た、153号沿いにある【旧・若松旅館】の活用を計画しています。

十一月二十五日に、下町地区の方にお声かけして、若松旅館の活動報告や、今後の空き家活用に向けてのワークショップを開催しました。参加いただきました下町地区の方々、ありがとうございます！内容としては、地域の方々との交流の機会にもなるように、参加者全員でお昼ご飯を食べ、雑談をしながらこれからの根羽村でどんな場所が欲しいのかだったり、話し合いました。これらの意見や会話を踏まえて、若松旅館がどのような場所になっていくのか、若松旅館でこんなことが行えそうだな、という指針にして、今後の場づくりや空き家活用へと繋げていく予定です。十二月は少しの改修に向けて、頑張ろうと思います。

根羽村を歩く

コラム的な

今年も残すところあと一ヶ月。だいぶ寒くなってきましたが、相変わらずな空気の気持ちよさで、外にいても気持ち良さを感じております。根羽村に来て、八ヶ月経ちまして、今月初めて同級生の仲間が東京から遊びに来ました。根羽村の中心地を歩いて、風景を見て、空き家のツアーを行い、村の仲間と交流する。普段見ていることや、生活していることそのままだが、コンテンツとなり、あつという間に一日が過ぎとても良い時間を過ごせました。根羽村の魅力って、言葉では言い表せない「何か」なんだなと感じましたし、その「何か」に気づいたら、めっちゃ面白いよなーって、率直に思いました。

【編集後記】

白根拓実 しらねたくみ

2000年3月22日（23才）

地域おこし協力隊 空き家対策

埼玉県熊谷市出身。最近寒さが本格的になってきましたが、根羽村の冬はまだまだこれからのようで、少しだけビビっています。なんとかなるでしょうという精神と、本格的な寒さに向けて、一番暖かい羽織ものはまだ一度も着いていません。炬燵を買おうか迷っています。

